

平成14年1月30日

電子交付サービスの開始

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、3月中旬を目途に、取引報告書、目論見書などの電子交付サービスを開始いたします。

電子交付サービスとは、証券会社から顧客へ交付が義務付けられている様々な書類のうち、法令に定められたものについて、紙媒体に代えてホームページなどで交付するものです。DLJディレクトでは、顧客がログイン後のホームページやマーケットスピード上の画面で予め登録した取引報告書や目論見書などを交付いたします。文書は、PDFで提供され、改竄ができないよう保護されています。

まず、取引報告書（信用取引の決済報告書も含む）への対応を進め、順次、投資信託の目論見書、新規公開株式の目論見書、外国証券内容説明書（カバードワラント、米国株）などにも広く対応し、顧客の利便性向上を図ってまいります。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。